

会 議 録

|          |   |                      |
|----------|---|----------------------|
| 会議名称     | 令和5年度第4回大空町社会教育中期計画策定委員会(第6回大空町社会教育委員の会議)   |                      |
| 開催日時     | 令和6年3月4日(月)   | 18時30分から<br>19時45分まで |
| 開催場所     | 女満別研修会館 大会議室  |                      |
| 出席者の氏名   | <p>12名(委員)※敬称略<br/>大井 徹也、大西 篤、村上 守、森 敦、飛澤 浩幸、<br/>植松あゆみ、鈴木 智子、河崎 琢哉、中村 貴子、竹内 大輔<br/>原本 直也、大槻 晶子</p> <p>4名(欠席委員)※敬称略<br/>大辻 雄介、豊島 孝一、開口 和樹、岩原 基之</p> <p>6名(教育委員会)<br/>村山参事、歌丸主幹、河西主査、阿部主査、松本主事、宮下主事補</p> |                      |
| 傍聴者の数    | —   |                      |
| 会議資料の名称  | <p>資料1「第2次大空町社会教育中期計画(案)に係るパブリックコメント結果」<br/>資料2「第2次大空町社会教育中期計画(案)」<br/>資料3「第2次大空町社会教育中期計画の策定について(答申)」<br/>資料4「令和5年度大空町社会教育推進計画(単年度)」<br/>資料5「令和6年度社会教育予算(案)」<br/>資料6「社会教育施設基本構想(案)」</p>                 |                      |
| 審議内容及び結果 | <p>○報告第1号 第2次大空町社会教育中期計画(案)パブリックコメントについて</p> <p>・資料1「第2次大空町社会教育中期計画(案)に係るパブリックコメント結果」に基づき説明。</p>  |                      |

|  |  |
|--|--|
|  | <p>・冬期の生涯スポーツと社会教育施設の設備の充実について<br/> 提案内容にある、「大空八景」、「朝日ヶ丘展望台」の活用については、所管が他課となるため、情報共有はしつつも、社会教育施設としても推進目標に「ニーズを踏まえて利用しやすいスポーツ施設の適正管理」を追加し、主な取組・展開に「安全に安心して日常的に取り組めるスポーツ環境の整備」を追記する。</p> <p>・社会教育施設・設備の充実について<br/> 女満別研修会館の建て替えについての意見に対しては、「社会教育施設基本構想の推進」という記載が既にあるため、提案内容にあったアクセスや利便性のことを踏まえたうえで、推進を図ることとする。また、「運動施設の設備について」も「指定管理者との連携強化」という記載が既にあるため、指定管理者に不便と感じる箇所や改良点をお伝えいただくことで、現状が改善されるよう定期的な情報共有の機会を設けることとする。また、「運動施設の保守管理について」も「公共施設総合管理計画に基づいた施設の在り方の検討」という記載が既にあるため、使用する設備が危険な状態になる前に対応できるように個別施設の実施計画の推進を図ることとする。</p> <p>○報告第2号 第2次大空町社会教育中期計画（案）について</p> <p>・前回策定委員会の協議を踏まえた内容（資料2）に、パブリックコメントによる追記や本日修正した部分を差し替え、完成版とする。</p> <p>○答申</p> <p>・委員長より資料3のとおり答申。</p> <p>○協議第1号 令和5年度大空町社会教育推進計画（単年度）について</p> <p>・資料4「令和5年度大空町社会教育推進計画（単年度）」に基づき、変化の大きかった事業のみ抜粋して説明。</p> <p>・アンケート調査について、検証結果を今後の町民の生涯学習を促進するための根拠として計画を進めていく必要があるということで、策定委</p> |
|--|--|

員会の中で仮説も立てて考察を作成したため、評価を5とした。

・家庭教育支援講座について、SDGsも絡めごみ問題について取り上げ、株式会社シーラクス（プログラミング等の体験を行っている業者）、KAOグループ、サツドラホールディングス、網走交通株式会社等多様な主体と連携協働のとれたため、評価を4とした。

・氷川町との交流支援、稲城市との交流支援については、昨年度は両事業ともオンラインでの交流となっていたが、4年ぶりの対面の交流をすることができた。

・ジュニアリーダー研修会については、宿泊を伴う事業を大空町子ども会育成連絡協議会ジュニアリーダー研修会と斜網地区子ども会育成連絡協議会会員のつどいを実施することができたため、評価5とした。

・大空町検定大空マニアッQについては、5年前に第2版を作成してから、情勢の変化を踏まえ内容のリニューアルを行ったので、評価を4とした。

・カリキュラムバンクについては、もともと大空町生涯学習リーダーネット要項に基づき指導者登録制度を行っていたが、町内の団体・サークルを掲載したものを冊子化して町内施設及び学校に配布した。コミュニティスクールの委員より、「町内の指導者・団体を見える化してもらいたい」という要望があり実現したため、評価を5とした。

・湿生植物群落保全事業については、有識者会議の中で具体的な改善についてもう少し時間をかけて検討するべきだという見解を基に、令和6年度に水位計の増設を予算化し、現状変更申請を国に対して行った。文化庁や道の文化財団、北見工業大学、東京農業大学、北海道大学の先生方にご協力していただいているが、次に向けての協議ができていない状況ということで、評価を3にした。

・もこと山ふきおろしマラソン大会については、ジェットラインマラソンにあった親子の部を継承したり、大空高校生徒が学校の事業として参加をしたり、明治安田生命の地域貢献活動としてスタッフとしてご協力いただいたり、事業の拡充が図られたため、評価を5とした。

|  |   |
|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・東藻琴生涯学習センターについては、令和5年度大規模改修を実施できたということで評価を5とした。</li> <li>・氷川町との交流支援、稲城市との交流支援については、委員の意見を元に評価を4から5に変更をする。</li> </ul> <p>○協議第2号 令和6年度社会教育予算（案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料5「令和6年度社会教育予算（案）」に基づき、変化の大きかった事業のみ抜粋して説明。</li> <li>・社会教育費の社会教育総務事務費については、公用車の更新等を予定している。</li> <li>・青少年育成協会補助金については、人件費及び光熱水費が増額となる。</li> <li>・教育文化合宿誘致事業については、玉川大学の合唱サークルを受け入れる実行委員会が解散したこと、柔道につきましても大空町内の柔道少年団も児童がいないことで実行委員会が解散しているため、減額となる。</li> <li>・今までは文化財管理費の中に女満別湿生植物群落保全対策事業を含めていたが、わかりやすく予算を分けて計上した。</li> <li>・図書館管理費については、2階の会議室にエアコンの設置とシステムの更新を予定している。</li> <li>・研修館管理費については、屋根の改修等が終了し減額となる。</li> <li>・生涯学習センター管理費については、大規模改修が終了し減額となる。</li> <li>・スポーツ活動振興事業については、空手マットの購入が終了し減額となる。</li> </ul> |
|--|---|

|  |   |
|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体育施設一般管理費については、年次的に更新を行っている、P G ティーショット台の購入が終了し減額となる。</li> <li>・ スキー場管理費については、ロープ塔の減速装置の設置を予定している。</li> <li>・ 多目的運動広場管理費については、樹木の伐採、電気系統の修繕が終了し減額となる。</li> <li>・ 大空町B&amp;G海洋センター管理費については、女満別B&amp;G海洋センターの玄関前の改修、東藻琴B&amp;G海洋センターのエアコン設置、両地区のプールの修繕を予定している。</li> </ul> <p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会教育施設基本構想（案）について</li> </ul> <p>女満別研修会館の建て替えについて、8月に一度説明をさせていただいている。その際は、社会教育施設の現状の課題や教育委員会で策定している各種計画との整合性、施設更新に向けたイメージについての共有、基本構想の内容、策定の体制、更新に向けたスケジュールについて情報を共有した。資料6「社会教育施設基本構想（案）」に基づき、その後の進捗について説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次期の社会教育委員について継続のお願い。</li> </ul> |
|--|---|